

私の内弟子体験 クリスティーン・ダヤ



六十歳として、小林道場での最年長の内弟子としての誇りを持っています。人生の半分を合気道に捧げました。そして、もっと出来るとも思いました。4年前に退職してから、普通の生活から離れて、刺激のあることをやりたかったです。ユタ州の合気道の友達であるジェレミーに、内弟子に誘われて日本に来ました。

一週間に、19時間合気道の稽古をすることと、他の道場にも出稽古に行くことを知っていました。アメリカで、週に5時間しか稽古をしていません。指導員ですので、ハードなトレーニングもしていません。ですから、内弟子を出来るかどうか自信が持てませんでした。体力をアップする為に、日本語を聞きながら登山をしていました。

日本に着いて最初の3日間は、時差ボケで悩んでいました。たくさんの合気道、少ない自由時間と睡眠時間の中で、どのように仕事をこなせるかを勉強しようとしていました。そして、合気道のスタイルも私のスタイルと違います。二週目もハードでしたが、合気道の稽古を楽しめるようになりました。三週目になると、疲れが少なくなってきた、合気道のスタイルにも慣れてきて、稽古はより楽しくなってきました。四週目になると、より良い気分になったのですが、風邪を引いてしまいました。2回の稽古を休まざるを得なくなりました。休めるということで、嬉しくなるよりも、稽古が出来ないのが悔しかったです。

道場生は皆優しく、一緒に稽古するのは楽しかったです。小林道場の体術や武器技で、合気道の視野が広がりました。私がいる時に総師範はフィンランドにいた為、弘明先生の稽古に出ることの方が多かったです。弘明先生と一緒に稽古出来て、感謝しています。弘明先生と稽古出来て、弘明先生の技を実際に感じる事が出来ました。

総師範の稽古は、特別な雰囲気稽古でした。小林総師範の、合気道と合気道を通した人生を楽しんでいる姿を見て、道場はより楽しくなりました。総師範の稽古は常に笑顔でいっぱいでした。疲れた時も、総師範の稽古は楽しくて、あっという間に終わってしまった気がしました。内弟子の最後の日に、総師範に





「私は18歳になった気分です」と言ったら、総師範は「私は15歳だよ」と言いました。信じています。

道場の掃除と物事を上手く進ませることは、内弟子の一番大事な仕事です。内弟子にはやることはたくさんあります。特に一番大きな仕事は、小平道場の前にある桜の木の葉を掃除することです。ち

ょうど私の内弟子の間に、道場の新聞が発行されました。たくさんの折り込む仕事と、封筒に入れる仕事がありました。そして、道場の掃除も毎日ありました。一日に二時間以上の掃除が毎日待っていました。日本人はこのような仕事を上手く行うことに感心しました。

稽古は、小平道場と所沢道場の稽古に分かれていて、駅まで移動するのに自転車を使わせてもらって、私は小平道場の小さい部屋に泊まらせてもらっていました。小平にいる時に、総師範の奥様が、総師範のいらっしゃる朝に、私を家に呼んでご飯を食べさせて下さいました。そして毎週の水曜日の朝に、弘明先生が、家にご飯を食べに誘って下さいました。毎回暖かく歓迎されて、良く食べていました。

稽古以外にも、日本の文化に触れる機会がありました。火曜日の朝の日本語のクラスの先生に、茶道の体験をさせて頂きました。一日中、色々なお茶を飲ませて頂きました。そして指導員のバーバラ先生が、私を自分の道場に誘って下さいました。その稽古の時に、本間豊隆という人に出て、尺八のコンサートに誘って頂きました。そして、書道の体験や、ある祭りで相撲の選手達を見ることも出来ました。合気大祭にも参加しました。帰りの道で、総師範の内弟子体験についての話を色々聞きました。

内弟子生活は朝早く、夜は遅く、仕事もたくさんあり、本当に疲れます。でも私は、体力的な面と精神的な面の両方で耐えることが出来て、本当に嬉しく思っています。たまに歩いている時も寝ていました。すごく疲れていて、たくさんミスもしました。トルコ人の内弟子レジェップは、私達に、色々仕事を教えてくれました。彼の、我慢する力と優しさとユーモアは私にやる気を出させてくれました。私にもっと仕事を頑張れるように、勇気を与える力はレジェップにあると思います。

今回の内弟子の生活で後悔しているのは、風邪以外に、座り技の事です。今まで問題のな



かった膝は、厳しい練習には付いていけませんでした。多くの方が、稽古中にサポーターを付けているのを知っていれば良かったのと思います。

最初の一ヶ月は非常に長く感じました。でも終わった時は、全てが一瞬で終わった気がしました。ちょうど慣れて来た頃には、帰る日がやって来ました。ここで出会った人々と、トレーニングは、全部恋しく感じると思います。そして私にとって、内弟子生活は段審査よりも大事です。これからももっと頑張っていきます。

